

アンケート結果で見る求人票作成活用術

～求職者の注目ポイント強化で充足率UP！！ フルタイム編

アンケート結果要旨

■フルタイム希望の求職者が最も重視する項目は「仕事内容」

→仕事内容欄を充実させる、職種欄を的確に活用する、求職者ニーズを取込むといった工夫が重要です

■求職者は求人票等を数件程度しか閲覧していない

→ハローワークインターネットサービスの検索結果一覧に表示される項目を特に意識し、充実させることで求職者にPRすることが重要です

ハローワークからの提案1

■仕事内容欄の充実

- ①検索結果一覧に含まれるため、求職者ニーズを追記しましょう
- ②下図のように、最初の3行（冒頭30文字×3行）のみが検索結果一覧に表示されるため、ここを最大限に活用しましょう
- ③応募前に見学が可能な場合は、「応募前見学可（ハローワークで相談後）」と表記しましょう

求職者の71%は左下図の求人票等を数件程度しか見ていません（ほとんどが左上図の検索結果一覧しか見ていません）

そのため、**検索結果一覧に表示される項目を特に意識し充実させることで求職者にPRすることが重要です**

正確さ、わかりやすさ、仕事内容の詳細な表記に加えて、「1日の具体的な業務量」や「入社時・未経験職への不安を払拭する内容」等の**求職者ニーズに応えることで、求職者は不安が解消され、入社後の就労イメージが湧き応募しやすくなります**

また、仕事内容をわかりやすく記載するために「**job tag（ジョブタグ）**」（職業情報提供サイト：日本版O-NET）を参考にすると効果的です

ハローワークからの提案2

■職種欄の的確な活用

単に職種名のみを記載するのではなく、求職者が重視している項目で自社がPRできることや求職者ニーズなどで興味を引くキーワードを追記し、効果的に求職者へPRしましょう

賃金をPRする場合の例

販売【インセンティブ手当充実】

休日をPRする場合の例

介護福祉士【土日祝日休み・夜勤なし】

看護師【年間休日〇〇〇日】

就業時間をPRする場合の例

製品検査【残業はほぼなく定時退社できます】

求職者ニーズを取込む場合の例

一般事務【同職種社員2名在籍、質問随時可能】

検査【同職種社員の約7割が未経験からスタート】

介護員【有給取得率80%】

配送【1日約〇件配送。長岡市と近隣地域のみ】

就業場所をPRする場合の例

経理事務【長岡駅から徒歩5分。無料駐車場あり】

「求人票で最も重視している項目」について、20代、30代では就業場所、賃金、休日を最も重視している者も多くいます

そのため、「長期勤続によるキャリア形成を図る観点から、若年者等を期間の定めのない労働契約の対象」として募集する場合、この中から最もPRできる内容を選択し、職種欄に追記することも有効です

職種欄は28文字まで表示可能！

ハローワークからの提案3

■求職者ニーズの求人票、事業所情報への記載

- ①仕事内容欄には「1日の具体的な業務量」「最初に覚える仕事内容」「未経験者が仕事を覚えるまでの平均期間」「未経験者が仕事を覚えるための会社の教育、支援内容」などの求職者ニーズがあります
- ②求人条件以外では「1日の就業スケジュール」「職場の年齢層」「採用したい人材像」「有給休暇の取得率」などの求職者ニーズがあります
- ③仕事内容欄に記載しきれない場合は、求人票の「求人に関する特記事項」欄や求人票入力画面の「求人PR情報」、または事業所登録情報入力画面の「事業内容」「会社の特長」「事業所PR情報」欄を活用して記載しましょう

Q：求職者が考える仕事内容欄に記載してほしいこと

Q：ハローワークの求人条件以外で知りたいこと

